

## 免疫機能制御学分野

### A 欧文

#### A-a

1. Kimura D, Miyakoda M, Honma K, Yuda M, Chinzei Y, and Yui K: Production of IFN-g by CD4<sup>+</sup> T cells in response to malaria antigens is IL-2-dependent. *Int. Immunol.*, 22 (12) ; 941-952, 2010. (IF:3.403)
2. Satoh T, Takeuchi O, Vnadenbon A, Yasuda K, Tanaka Y, Kumagai Y, Miyake T, Matsushita K, Okazaki T, Saitoh T, Honma K, Matsuyama T, Yui K, Tsujimura T, Standley D.M, Nakanishi K, Nakai K, Akira S: The JMJD3-IRF4 axis regulates M2 macrophage polarization and host response against helminth infection. *Nature Immunol.*,11 (10): 936-944, 2010 (IF:26.000)

#### A-b

1. Inoue M, Tang J, Kaneko O, Yui K, Culleton R: Complete abrogation of sporozoite-induced sterile immunity by blood stage parasites of homologous and heterologous malaria parasites, *Malaria J.*, 9 (suppl)O19, 2010 (IF: 2.995)

### B 邦文

#### B-b

1. 由井克之, 都田真奈: マラリア感染防御と CD8<sup>+</sup> T 細胞、臨床免疫・アレルギー科、55 (1), 89-94, 2010.

### 学会発表数

A - a	A - b		B - a	B - b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
2	1	4	0	0	6

### 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
由井克之・教授	評議員	日本寄生虫学会

### 競争的研究資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
由井克之・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) マラリア感染による CD4 陽性 T 細胞機能抑制の分子機序の解明
由井克之・教授	文部科学省	分担	グローバル COE プログラム 熱帯病新興感染症の地球規模制御戦略拠点
由井克之・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費(国際医学協力) 寄生虫疾患の病態解明及びその予防・治療をめざした研究
本間季里・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) マクロファージの新たなリーシュマニア原虫認識機構の解析
本間季里・講師	文部科学省	代表	特定領域 Th2 非依存的な <i>N.brasiliensis</i> 感染排除機構の解析
都田真奈・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) マラリア感染における記憶CD8 <sup>+</sup> T細胞の分化及びその維持機構の解析

都田真奈・助教	長崎大学	代表	大学高度化推進経費 若手研究者への研究支援事業 マラリア感染における記憶CD8 <sup>+</sup> T細胞の分化及びその維持機構の解析
木村大輔・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) マラリア原虫感染中に誘導される制御性CD4 <sup>+</sup> T細胞が産生する抑制因子の同定
木村大輔・助教	長崎大学	代表	大学高度化推進経費 若手研究者への研究支援事業 マラリア原虫感染中に誘導される制御性CD4 <sup>+</sup> T細胞が産生する抑制因子の同定
田村隆彦・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 差異的樹状細胞免疫法による前立腺癌幹細胞特異的モノクローナル抗体の網羅的作製

## その他

### 非常勤講師等

氏名・職	職名(担当科目)	関係機関名
由井克之・教授	非常勤講師(免疫学)	熊本大学医学部
木村大輔・助教	非常勤講師(寄生虫学)	神戸大学大学院保健学系研究科